

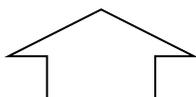
# 理科の学習案内

## 学習のねらい

自然に親しみ、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指します。

- (1) 自然の事物・現象についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けます。
- (2) 観察、実験などを行い、問題解決の力を養います。
- (3) 自然を愛する心情や主体的に問題解決しようとする態度を養います。

## 学習内容



3 年	<p>◎自然の事物・現象を追究する中で、差異点や共通点を基に問題を見いだすことができるようになります。</p> <p>○生き物を調べよう ○植物を育てよう ○チョウを育てよう ○風やゴムの力 ○こん虫の世界 ○太陽と地面 ○光 ○音 ○ものの重さ ○電気の通り道 ○じしゃく</p>
4 年	<p>◎自然の事物・現象を追究する中で、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想することができるようになります。</p> <p>○季節と生き物 ○天気による気温の変化 ○体のつくりと運動 ○電流のはたらき ○雨水と地面 ○月の位置の変化 ○とじこめた空気や水 ○ものの温度と体積 ○ものあたたまり方 ○水のすがたの変化 ○水のゆくえ</p>
5 年	<p>◎自然の事物・現象を追究する中で、予想や仮説を基に、解決の方法を発想することができるようになります。</p> <p>○天気の変化 ○植物の発芽や成長 ○メダカのたんじょう ○花から実へ ○ふりこ ○流れる水と土地 ○電流が生み出す力 ○人のたんじょう ○もののとけ方</p>
6 年	<p>◎自然の事物・現象を追究する中で、仕組みや性質、規則性及び働きについて、より妥当な考えを作りだせるようになります。</p> <p>○ものの燃え方と空気 ○人や他の動物の体 ○植物の体 ○生き物と食べ物・空気・水 ○てこ ○土地のつくり ○月の見え方と太陽 ○水溶液 ○電気の利用</p>

## 評価のポイント

【知識・技能】	自然事象についての性質や規則性などについて理解しているか、器具や機器などを扱いながら観察、実験を行い、過程や得られた結果などを記述しているか、授業中の学習に向かう態度や発表の様子、テスト、ノートやプリント等の記述内容などをもとに評価します。
【思考・判断・表現】	自然事象から見いだした問題を見通しをもって観察、実験などを行い、結果を基に考察し、表現するなどして問題解決しているかをテスト、ノート、プリント、発表などの内容をもとに評価します。
【主体的に学習に取り組む態度】	自然事象に進んでかかわり、他者と関わりながら問題解決しようとしているか、学んだことを学習や生活に生かそうとしているかをノートやプリント、テストの内容などをもとに評価します。

○生物の観察、天気や天体の観測、川や土地の変化などの学習においては、興味をもって自然に関わろうとすることが大切ですので、自宅や旅行先で学習に触れる機会がありましたら、是非よく見せてあげてください。